

# 令和 7 (2025) 年度函館市交通事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

令和 7 年度の乗車人員は、定期外客が前年度に比べ 5.5% 減の 4,504,496 人、定期客が前年度に比べ 6.7% 増の 787,714 人となり、合計で 3.9% 減の 5,292,210 人となった。

事業収益については、運輸収益の増加等により、前年度に比べ 31,508,443 円の収入増（2.2% 増）となり、総額で 1,489,291,003 円となった。

事業費用については、職員給与費の増加等により、前年度に比べ 39,991,583 円の支出増（2.6% 増）となり、総額で 1,592,065,370 円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ 8,483,140 円減少し、102,774,367 円の純損失を生じた。

建設改良事業については、千代台～中央病院前および柏木町～深堀町間軌道制振化工事、東雲町変電所設備更新等を予定どおり施行した。